

12th

Fukui



junior high school student

第12回ふくい中学生
アートオリンピック展

Art Olympic

2021

❖ 第12回ふくい中学生アートリンピック展

コロナに負けず「全作品をHPで紹介！」全国から賞賛！

ふくい中学生アートリンピック展は、「美術部の生徒にも、全国大会などの大きな目標をもたせたい。美術部の甲子園のような展覧会を開催したい。」の思いから、2010年度にスタートしました。

本年も、昨年からのコロナ禍で開催の可否について苦労しましたが、会場となる福井県立図書館のご理解もあり、銅賞以上の作品を中心に展示をすることができました。すべての作品を展示することはできませんでしたが、その代わりに作品が見やすく、たいへん好評でした。多くの方に見ていただき、「毎年、夏の中学生の



作品を楽しみにしている。」というお声もいただいています。また、実行委員会スタッフの協力でHP上で、全ての作品を掲載し、全国の皆さんに見ていただいております。早速、全国の中学校美術部の関係者からも、賞賛の声をいただいています。

しかし、毎年1月に大阪府堺市で開催される全国大会「アートクラブグランプリ」が中止になり、私たちは大きな目標を失うことになりました。生徒の皆さんからも、残念に思う声が届きました。何とか出来ないだろうか。そこで、7月から福井県が発起人となり開催要項案を作成し、「全国中学生アートの甲子園 2021 福井大会」の開催を呼びかけました。嬉しいことに10月末には全国9地域から参加の表明をいただき、福井県立美術館にて1月6日(木)~10日(月)開催することになりました。コロナ禍ではありますが、このように「苦しい時でも、みんなと話し合えば、出来ることもある。」「何事もやりたいかどうかの強い気持ちが大切である。」ことを中学生の皆さんにもお伝えできたのではないかと思います。本展覧会は、県事業「ヤングアートキャンプ」との共催で実施、今回は本県在住で映像クリエイターの高野さんからアーティストックな映像表現の面白さをご講演いただき、大きな刺激を受けました。

そして、アートリンピック展卒業生が高校生になってさらに新たな制作を試み、今やアーティストとして活躍をする先輩もいます。先日、開催された「サムホール美術展」や「県美展」でも、見覚えのある名前が多くありました。「アートリンピック展が未来のふくいの文化を創る」、このことがいよいよ現実になってきています。どうぞ、中学生の豊かな感性と自由な創造性を尊重するとともに、中学生の今しか描けない絵の数々をこの作品集でご覧いただければ幸いです。

最後になりましたが、本展に特別協賛をいただきました前田工織(株)様をはじめ、作品等の運搬にご協力いただきました井ザワ画房様、そして中学校教育研究会美術部会様はじめ中学校の美術部顧問の先生方、県文化課、県立図書館等の多くの皆様方に感謝を申し上げ、ご挨拶といたします。



令和4年1月吉日

ふくい中学生アートリンピック展実行委員会 代表 牧井 正人

第12回 ふくい中学生アートリンピック展

会 場：福井県立図書館（エントランスホール）WEBギャラリー（アートリンピック展ホームページ）

期 間：令和3年7月27日（火）～8月1日（日）

参加校：県内中学校 26校 303点展示 観覧者数：約1000人（WEB観覧者数：1632人）

表彰式：令和3年8月1日（日）9時30分 福井県立図書館

講演会：高野 慶介氏（映像クリエイター・勝山市在住）「映像でアートする」





栗野中学校 3年

長田 美依 「運び運ばれ・・・」 72.7cm×60.5cm

グランプリ賞

このありは蟻であり、私自身でもあります。思うように動けなかったかつての私を運びだし、新しい私に生まれ変わる、という思いを込めて描きました。



◆グランプリ賞を受賞して

今回の制作を通して、これまで私の中で曖昧だった絵を描くことの楽しさを再確認することができました。思い通りに描けなくて、自信を失ったり諦めかけたりしたこともありましたが、仲間や先生からアドバイスをもらい、日々、支えられていることを実感しました。そのおかげで、最後は全力で楽しく描き切ることができました。今は感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、私がこの作品で表現したように、“新しい自分に生まれ変わる”という思いを忘れずに、何事にも挑戦していきます。この度は、グランプリ賞をいただき、ありがとうございました。



万葉中学校 3年



笠嶋 心結

「恵まれ」

91.0cm × 91.0cm

特別賞

絵を描けること、あたたかいご飯が食べられること、勉強ができること、自分自身にとっては当たり前でも、決して当たり前のことではありません。恵まれた環境に生まれたことへの喜びや、感謝の気持ちを込めて、この絵を描きました。



栗野中学校 3年

黒田 美希

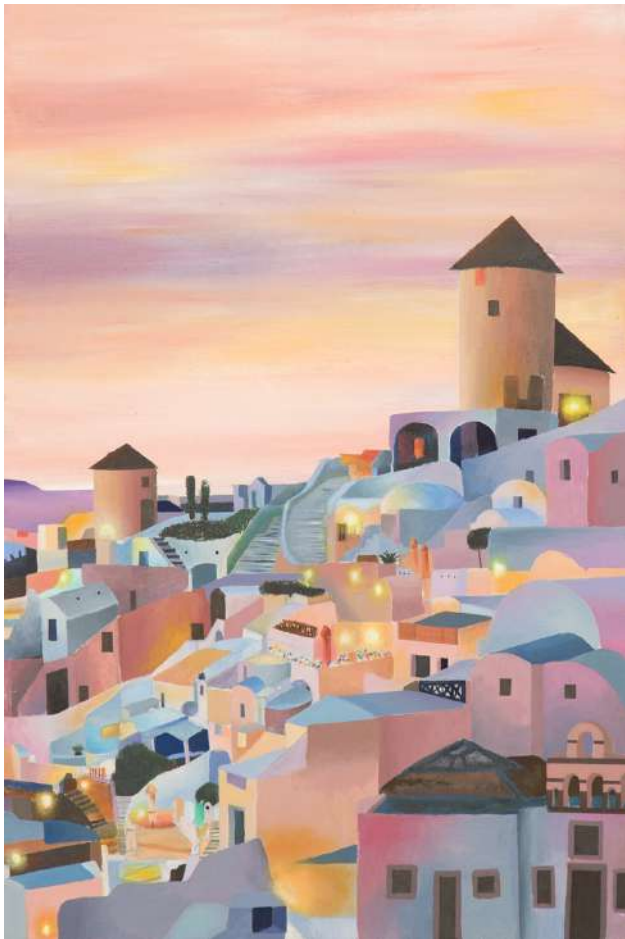
「身壁崩壊」

72.8cm × 72.8cm

特別賞

自分を保つことの難しさ、知られることの恥ずかしさを、この作品に込めました。描きながら、自分はマイナスに捉えがちなのかもしれない、と考えるようになり、貴重な経験ができました。





三国中学校 3年
小野木 栞
「希臘（ギリシャ）」

91.0cm × 60.5cm

特別賞

この作品は私が一目惚れした場所、ギリシャにあるサントリーニ島の情景です。この空想的な世界に心惹かれた感動を沢山の人に伝えたいと思い描く事を決めました。心落ち着かせるような空の色合いや、凛々とした建物を工夫して描きました。



南越中学校 3年
浮田 そな
「樹海を模した苔玉」

88.5cm × 58.3cm

特別賞

樹海の静けさや美しさ、広大さを手に取れるサイズにして魅力を伝えてみたいと思い制作しました。未完成ですが、中途半端な所や未熟さがにじみ出ている年月を経て完成していく苔玉と対比していて、私らしいおかしな作品でお気に入りです。





武生第二中学校 3年



笠嶋 友里 「ボクのおうち」 60.0cm × 90.0cm

私は自然の中で静かに独りで過ごすのが好きです。だから自然に包まれて過ごしている男の子の様子を描きました。でも、それだけでは物足りないと感じ、自然とは真逆の都会の様子も描いて、自然と人工物をなじませようと思いました。



丸岡中学校 3年

増田 理沙

「First Star」

103.0cm × 73.0cm

私たちの身の周りには人の心など多くの謎がある。でも、一人ひとりの個性を生かせばすばらしい何かができる。その思いを謎の多いファーストスターとかけて、描き方や材料を工夫してかきました。





永平寺中学校 3年



山内 萌悠

「欠如」

72.8cm × 52.0cm

「無機質感」をコンセプトに描きました。私は黒の冷たさが好きなので、黒とその対極にある白のみで描きました。その2色による世界から何か感じてみてほしいです。カラスの中にあるモダンな模様や、憂いのある木の表現には苦労しました。



南越中学校 2年

宮田 佳奈

「錦鯉」

88.5cm × 43.4cm

この作品は錦鯉が泳ぐ様子を描いたものです。工夫した点は、錦鯉のうろこと、水の中にいる様子です。水の様子は、錦鯉が見えやすいように、なるべく薄い色を重ねて鯉がたたずんでいるように工夫しました。





勝山南部中学校 3年



仲村 凜々子 「水溜り世界」 72.8cm × 103.0cm

私の好きな物を、1つ1つ楽しみながらたくさん描いた世界です。世界是水溜りの様に、乾いたり満ちたりを繰り返していきます。水溜りの好きな女の子が、水溜りを辿るうちに、行ってはいけないうちへ進んで行ってしまふ様子を描きました。

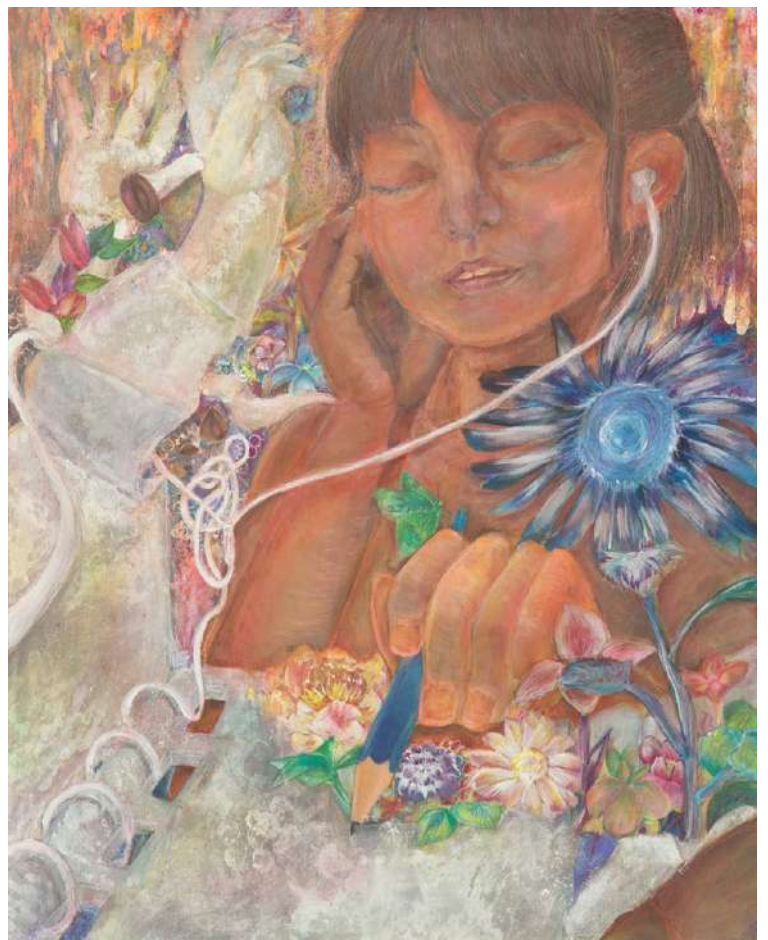
栗野中学校 2年



小林 愛
「主人公へ。」

91.0cm × 72.7cm

私にとって絵とは、見た人に私の思いを届ける手紙のような存在。私と絵、そしてあなたがいるから最高の作品になる。そんな思いを作品に込めた。





中央中学校 3年



田野邊 美妃 「トマト祭り～バレリーナを探せ～」 71.2cm × 92.5cm

この絵はたくさんの国の人々がトマトを投げ合ってトマト祭りを楽しんでいる様子です。そこにバレリーナも参加していて、色々な場所に隠れているバレリーナを探せるようになってます。隠れているバレリーナをぜひ探してみてください。

栗野中学校 2年



松下 心咲
「非常識」

91.0cm × 45.0cm

この作品は、多種多様な人々が少々乱れながらも調和していることを表現しています。私は、現世の誹謗中傷や差別問題を不快に思っているので、いつかこの様々な模様が美しく調和されているような世界になることを願っています。





銀賞



進明中学校 2年
齋藤 禮捺 「Living jewel」



清水中学校 3年
山岸 永輝 「進めない私」



清水中学校
2年
大岩 遥花
「空のむこうまで」



勝山南部中学校
3年
高田 百夜子
「Wings with colorful feelings」



勝山南部中学校 2年
加藤 匠 「20XX年 人間のいない世界」



三国中学校 3年
野尻 冬郷 「思いを受け継ぐ」



銀賞



三国中学校
3年
浅田 夏向花
「それでも私は私でいつづける」



三国中学校
2年
笹木 春佳
「私の夕焼け」



中央中学校
3年
山中 彩也乃
「描き留めた思い」



中央中学校
3年
若林 爽
「幼い記憶」



中央中学校
3年
中村 美月
「カラフルにしたい」



中央中学校
3年
芳中 柚月
「待ち合わせ」



銀賞



中央中学校 2年
山本 芳里菜 「前へ」



中央中学校
2年
川嶋 璃乃
「強くなりたい」



武生第二中学校 3年
福岡 知子 「友立」



南越中学校 3年
荻輪 万莉 「海」



松陵中学校 3年
古谷 葵 「My favorite place」



松陵中学校
3年
和田 遥華
「憧れは瓶の中」



銀賞



松陵中学校
3年
鈴間 天奈
「ニコ」



松陵中学校 3年
和田 瞳 「World reality」



松陵中学校 2年
糊谷 妃香 「憧れの場所」



栗野中学校 3年
千田 実幸 「たどりついた光色 (ひかりいろ) の世界へ」



栗野中学校 2年
西村 海来 「私色 (わたしいろ)」



小浜中学校 3年
吹田 悠 「「絵本読んで？」」



銅賞



明倫中学校 梅田 乃愛



清水中学校 横山 彩夏



清水中学校 田仲 昭理



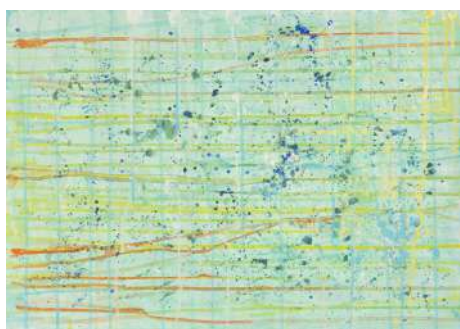
清水学校 山本 澄佳



陽明中学校 高石 悠人



陽明中学校 三嶋 勇海



勝山南部中学校 山崎 優依



勝山中部中学校 門 美頼



三国中学校 中本 朱音



丸岡南中学校 道關 由奈



鯖江中学校 ウイチェンパン かがみヤスタマア



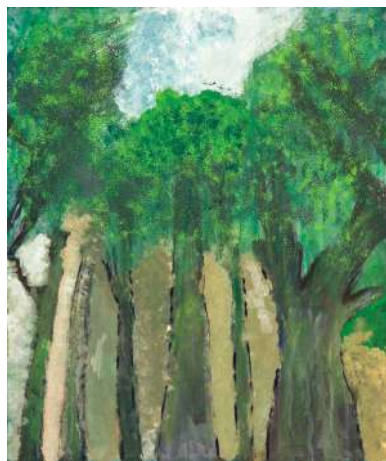
中央中学校 小島 優衣



銅賞



中央中学校 荒木 春歌



中央中学校 中島 爽志



中央中学校 山田 珠寿妃



中央中学校 藤本 実玖



中央中学校 小竹 真央



朝日中学校 松村 ねね



万葉中学校 大塚 礼智



万葉中学校 大柳 美奈



武生第一中学校 数間 彩



武生第二中学校 山内 雄太



武生第二中学校 大河 采加



武生第二中学校 三田村 岳実



銅賞



武生第三中学校 橋本 梨里香



南越中学校 春田 香穂



松陵中学校 宮本 和伽奈



松陵中学校 門畑 詩織



松陵中学校 及川 理結



松陵中学校 中者 蓮



松陵中学校 佐野 心泉



粟野中学校 鈴木 星羅



粟野中学校 大道 桃花



美浜中学校 松林 歩武



高浜中学校 伊藤 戸春



気比中学校 原 汐里



石堂賞 勝山中部中学校 鷺田 伊織



牧井賞 丸岡中学校 岡倉 健也



伊藤賞 丸岡中学校 澤 絢斗



加藤賞 鯖江中学校 酒井 悠花



岩堀賞 東陽中学校 荻原 すみれ



後藤賞 武生第一中学校 前田 彩花



吉田賞 武生第二中学校 大柳 日菜実



間所賞 粟野中学校 坂口 夏音



牧野賞 小浜中学校 岩滝 裕也



大正賞 小浜第二中学校 小西 陽菜香

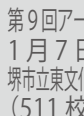


千葉賞 高浜中学校 福谷 恋美



内山賞 気比中学校 山口 蒼月

❖ アートリンピックヒストリー ❖

平成 22・23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
 第1回 平成 23 年 2月26日～3月6日 福井市 AOSSA (16 校参加)  第2回 平成 23 年 8月9日～8月15日 福井市 AOSSA ※第3回より審査を実施し、 グランプリなどの賞を授与する。	 第3回 平成 24 年 8月4日～8月6日 福井市 AOSSA (17 校参加)  グランプリ賞 鯖江中学校(3年) 阿部 真菜美 「調和」	 第4回 平成 25 年 8月9日～8月18日 福井市 AOSSA (18 校参加)  グランプリ賞 武生第三中学校(3年) 真保 芹菜 「平和と滅亡」 第7回アートクラブグランプリ 平成26年 テレビ大阪賞	 第5回 平成 26 年 8月7日～8月10日 鯖江市まなべの館 (19 校参加)  グランプリ賞 武生第三中学校(3年) 田邊 泉 「眠りことみ」 第8回アートクラブグランプリ 平成27年 堺商工会議所頭賞
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
 第6回 平成 27 年 7月30日～8月2日 鯖江市まなべの館 (25 校参加)  グランプリ賞 気比中学校(3年) 奥谷 凜子 「あなたを愛しています」	第9回アートクラブグランプリ 平成28年 1月7日～1月17日 堺市立東文化会館文化ホール (511 校参加)  第7回 平成 28 年 8月4日～8月7日 坂井市ハートピア春江 (25 校参加)  グランプリ賞 芦原中学校(3年) 山崎 未侑 「My world」	 第8回 平成 29 年 8月2日～8月6日 福井県立図書館 (25 校参加)  グランプリ賞 陽明中学校(3年) 馬場 菜摘 「一週間」	
平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
 第9回 平成 30 年 8月8日～8月12日 福井県立図書館 (29 校参加)  グランプリ賞 武生第三中学校(3年) 田崎 里奈 「解放～for liberty～」	 第10回 令和元年 7月28日～8月2日 福井県立図書館 (26 校参加)  グランプリ賞 武生第二中学校(3年) 畑本 アユミ 「庭」	 第11回 令和2年 8月1日～8月2日 福井県立図書館・福井県立美術館・WEB展示 (24 校参加)  グランプリ賞 粟野中学校(3年) 菊田 碧生 「4月の空に」	 第12回 令和3年 7月27日～8月1日 福井県立図書館・WEB展示 (26 校参加)  グランプリ賞 粟野中学校(3年) 長田 美依 「運び運ばれ…」

❖ 第12回ふくい中学生アートリンピック展 表彰式 グランプリ賞・金賞受賞者 ❖



❖ 第12回ふくい中学生アートリンピック展 実行委員一覧 ❖

石倉 玲子 板底 遥香 今井 慶 岩本 佳子 小形 和美 尾形 聡美 川崎 祐美 木下 恵理 桑原 直子 後藤 亜好
酒井 則幸 佐竹 由美子 白崎 徹 杉浦 証 杉山 由紀 高須 沙絵 高田 慎也 高橋 はるか 竹内 晴夫
竹澤 美由紀 多田 幸弘 田中 奈津美 中田 光昭 田邊 尚子 津島 美穂 長井 勇人 中川 美穂 菜畑 未来
西澤 千裕 西田 紫織 服部 知真 平辻 喜和 武鎧 恭子 藤木 直人 別司 佑輔 牧井 正人 松尾 奈々恵
松川 美穂 水上 摩衣子 森崎 喜美子 吉田 千春 (50 音順)



❖ 第13回ふくい中学生アートリンピック展 スケジュール ❖

2022年

- 1月 全国中学生アートの甲子園 2021 福井大会 6日(木)～10日(月)
第13回ふくい中学生アートリンピック展
・開催要項、募集要項等の案内
- 2月 参加校申込受付
- 3月 第1回実行委員会(予定)
- 4月 参加校最終確認
- 5月 参加者名簿受付
- 6月 出品者作品名簿の提出
第2回実行委員会 6月26日(日) *ZOOMでも実施

- 7月 パネル搬入 23日(土)
作品審査、作品展示 24日(日)
展覧会 25日(月)～31日(日)
表彰式・講演会・撤収 31日(日)

- 8月 アンケート提出一集計
- 9月 全国アートクラブグランプリ応募
- 11月 全国1次審査発表ー2次へ作品送付
- 12月 全国結果発表

2023年

- 1月 全国アートクラブグランプリ展覧会・表彰式

❖ 会場風景 ❖



審査員一覧 (12名)
 ○間所 節夫 羽水高校 美術教諭
 ○後藤 亜好 県文化課
 ○石堂 裕昭 福井市美術館 館長
 ○岩堀 葉 日本画家
 ○大正 一哉 デザイナー デザイン・ラボ フクイ
 ○加藤 桂子 元福井県中学校美術部会長
 ○伊藤 裕貴 武生高校 美術教諭
 ○吉田 千春 福井大学付属義務教育学校 副校長
 ○牧野 浩之 鯖江高校 美術教諭
 ○内山 正人 足羽高校 美術教諭
 ○千葉 由美 金津創作の森学芸員
 ○牧井 正人 ふくい中学生アートリンピック展実行委員会 代表
 ※左下段より並び順 (敬称略)

＜参加校 26 校＞
 永平寺中 陽明中 勝山南部中 勝山中部中 三国中
 丸岡中 丸岡南中 鯖江中 中央中 東陽中
 朝日中 万葉中 武生第一中 武生第二中 武生第三中
 南越中 松陵中 粟野中 小浜中 小浜第二中
 美浜中 高浜中 気比中

＜主 催＞ ふくい中学生アートリンピック展実行委員会
 ＜共 催＞ 福井県 福井県教育委員会
 ＜協 賛＞ 前田工織株式会社
 ＜協 力＞ 福井県中学校教育研究会美術部会 井ザワ画房
 ＜後 援＞

福井新聞社 福井放送局 FBC 福井テレビ

前田工織株式会社

人が人らしく
 安心して暮らせる
 インフラを皆さまに



亀甲金網付植生シート ストロシリーズ

福井本社 福井県坂井市春江町沖布目 38-3 TEL: 0776-51-3535
 東京本社 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビルA 館 12F TEL: 03-6402-3944



アートリンピック展
 WEBサイト

アートリンピック展 検索

<https://www.fukui-artolympic.com>